

### 「保育園待機児童解消の推進」 に係る補正予算を可決しました

題への取り組みについて」など区 すな!」、「今後の区政運営と諸課 政全般にわたりました。 取り組みを急げ」「憲法25条の生存 について」、「高層住宅の震災対策 ついて/参画と協働、子育て支援 例の制定を」、「防災、津波対策に 安全を確保するため暴力団排除条 認識を問う」、「区民生活の安心・ 権を脅かす生活保護法の改悪を許 や暴力団排除、待機児童問題への これからの区財政の動向に対する

るとともに、正・副委員長

を互選 選任す い特別

し、新たな委員会を構成し

ました。

委員会の委員を、それぞれ

意見書

宮委員会、そして辞任に伴

満了に伴い、常任委員会・

止副議長が選任されたほか

また、今定例会において、

5日から6月12日まで開会されま 代表・一般質問が行われました。 議員から区長及び教育長に対して した。初日と二日目に、計11人の 平成25年第2回定例会は、 質問は「景気が明るさを増す中 6 月

の一部を改正する条例を可 可決し関係機関へ送付したほか、 を継続審査としました。 4件を継続審査とし、委員: 4件を採択、9件を不採択 皆さんから提出された請 議員提出案件は、意見書 決しま 会条例 1件を 16 件

議会運 新しい 任期 目 次 表紙・概要………1 請願……6 代表・一般質問…2~4 議会の構成 委員会の活動記録……5 お知らせ……7

24年議会活動報告

審議結果……8

ど13件を原案どおり可決し した結果、条例改正・補正 区長から提出された案件 ました。 願は、 予算な を審議

### 井 筒 宣弘 経過いもの 議長並びに副議長に選任され 定例会において、私どもは、 このたび、港区議会第2回 伝統ある港区議会の要職を

副議長

杉本 とよひろ

ない状況です。 受け、依然として予断を許さ が著しい中、港区政を取り巻 るものの、景気低迷の背景を て痛感しております。 く環境は、人口増加はしてい 今日、社会経済状況の変化 子育て支援、高齢化への対

あり、その職責の重さを改め 担うことは、身に余る光栄で

を区政に反映させ、区 区民の皆様のご意見や 解とご協力をお願い申 てまいる決意でござい のさらなる向上に全力 機関として期待される役割を れた議会を目指すと共 な区民生活を実現でき 最大限に発揮してまい **岐にわたる施策に対し** 区民に身近で、安全 今後とも区民の皆様 るよう、 のご理 し上げ ます。 で努め 民福祉 ご要望

都心区特有の課題を的 地域の発展、 応、環境問題、 えた解決が求められて、 、教育の充富 防災力 おりま 確に捉 実等、 の向上、

区議会は、今後とも

6 日

運営委員会・本会議

代表 · 一般質問 6名

代表・一般質問5名

ります。 に、多 ・安心 議決 開か

7 日

10 日

4 常任委員会

議案等の審査 4 常任委員会 議案等付託

12 日 議案等の審査 文教常任委員会

11 日

保健福祉・建設・区民

議案等の審査

4常任・4特別委員会 委員長報告

運営委員会・本会議

4 常任委員会・運営委

員会・4特別委員会

正副委員長互選

可及び選挙 議長・副議長の辞職許 常任・運営・特別委員 議案等の議決 中間報告

平成25年 第2回定例会

6月5日 運営委員会・本会議

会議目程

# 基づく新支援制度を見据え、あ

### 景気が明るさを増す中、 動 向に対する認識を問う 自民党議員 これからの 寸

## 果敢に挑戦すべき。

今後の区財政の動向認識について

質問 今年度は更なる区民税増収 も見込まれる。区財政にも明る 政の動向についての認識は。 い兆しが見える中、今後の区財

答弁 特別区民税収入は堅調に推 財政運営方針で示した財政フレ 移しているものと認識しており、 ムを維持できる。

## 予算編成過程の公開について

果を得られると考えるが。 提供の方法等について検討する。 効果的でわかりやすい情報

事務事業評価制度の改善点と今後

のように改善し活用するか。 てきた課題について、今年度ど 昨年度の本格実施から見え 評価の対象拡大、区分改善、

## 先進的な施策を積極的に展開する

政策と連動し、 期待感を捉え、区が、国の経済 へとつながる先進的な施策にも 経済に資する施策を展開、将来 上向きの経済情勢に対する 区民生活や区内

業展開に繋がるよう活用する。 結果の早期確定等、効果的な事

### 質問 予算編成過程公表により、 区政運営の透明性を確保、説明 責任を果たし、より高い政策効

## の活用策について

### ついて 地域振興を主眼とした観光振興に

答弁 この機を捉え、区民等の積 は重要。当初予算事業の着実な 極的な動き出しを支援すること 実施と先進施策を積極的に展開 魚らん商店会の「お寺めぐ

### 情報政策監の任用について

質問 今年度から任用した情報政 答弁 技術的な助言・提言を期待 政サービスの実現を目指す。 し、ICTの特長を生かした行 策監に期待する役割について。

## 旧赤坂小学校跡地・周辺地区活用

答弁 年1回の「連絡協議会」を いスキーム。時代の変化に耐え地権を設定し賃貸する、例のな え地域貢献の内容等を見直す。 活用し、地域の要望などを踏ま うる柔軟な体制構築を求める。 50年余という長期の定期借

## 子育て支援策の充実について

降の展望について問う。 現は高く評価される。来年度以 名増を計画。大幅定員拡大の実 定員拡大を予定し、更に定員96 児童解消を目指すと共に、在 今年度新たに、721名の

答弁 保育需要を把握、早期の待 宅子育て家庭を含め、子育て支

援に取り組む。 「子ども・子育て関連三法」

じた支援体制の構築を要望。 らゆる子育て家庭のニーズに応

りスタンプラリー」事業も参考 策が必要と考える。 地域振興を主眼とした観光振興 業と区のそれぞれが役割を分担、 に、総合支所制度を活かし、企

答弁 支援部と総合支所が一体と なって活動を展開し、 わいにつながる観光振興を推進。 地域の賑

### 他自治体との連携について

質問 港区のリードで、他自治体 答弁 近隣自治体や東京都と協議 を進め、一層の連携強化を図る。 と連携した観光振興策の推進を。

### の進め方について 港区の将来を見据えたまちづくり

そこに至るために取られるべき 区長の目指す将来の港区の姿や 条例」の活用が基本と考える。 会拡充をうたう、「まちづくり 方法について問う。 まちづくりへの住民参画機

答弁 まちづくりは、地域自らの も活用。区民や事業者の参画機 に、区民や事業者と協働による 会拡充に努め、総合支所を中心 ン」を踏まえ、都市計画諸制度 まちづくりを進める。 発意と合意に基づくことを基本 に「まちづくりマスタープラ

### 的な方針」(素案) 見直しの方向性 について

### 港区の住宅政策について

質問 第三次港区住宅基本計画の 答弁 現行計画策定後、社会経済 改定に向けての方針を問う。

## **「MINATOカリキュラム」に**

答弁 学習のつまずきを克服し、 質問 教育委員会は学校現場を支 のアカデミー単位に分け研究す を図る。幼小中教員が全区を10 繰り返しの指導により学力向上 えるサポート役に徹し、特に細 について特筆すべき点について。 やかな配慮を希望。港区独自 **「MINATOカリキュラム」** 

質問

質問 港区の小中一貫教育を支え 校種別を超えた意識改革を図る。

質問 素案がそのまま運用された 性について見解を問う。 るための見直しを求める。 場合、影響を受ける区民から示 された懸念や不安を払しょくす 方向

答弁 区民に丁寧に説明、意見を 取り下げ、改めてお知らせする。募る。平成26年度の運用開始を を修正の上、改めて区民意見を 聴き、内容を分析・検討し素案

情勢の変化が生じた。住宅・住 証結果を踏まえ、住宅ストック 環境の現状についての調査・検 成などを検討。 の形成や持続可能な住環境の形

## ついて

る。

## 教員養成システム構築について

答弁 教員が同じ方向性をもって 性についての認識を問う。 る教員養成システム構築の必要 取り組むことが重要であり、学

「港区建築物の高さに関する基本

S S

### ワンルームマンションのトラブル について

質問 ワンルームマンションの

### 歴史を学ぶ必要性について

答弁 歴史に対する正しい理解と きる人材を育てていく。

## マスコミ等報道リテラシーについ

えるがいかがか。 抜く力を育てる必要があると考 情報を取捨選択し真実を見

### 質問 区内商店街や中小企業にと とで、新商品開発や新規事業な っては産学連携を取り入れるこ

答弁 大学等との連携を積極的に 推進し、商店街や中小企業の活 性化に取り組んでいく。 学側も実践的な教育、研究の場 どの新しい可能性を見出せ、大 入れるべきと考えるがいかがか が得られるので、積極的に取り

### 発行支援について プレミアム付き区内共通商品券の

質問 経済状況を考えても、プレ 答弁 景気動向を分析し、港区商 店街連合会と協議し、検討して 行支援は、さらなる拡充支援を ミアム付き区内共通商品券の発 行うべきと考えるがいかがか。

答弁 良好な地域コミュニティが 証し、行政が準備段階から提案 ラブルが起きる。成功事例を検 な指導に取り組んでいく。 形成されるように建築主の適切 していくなど工夫は出来ないか。 築の話が出るたびに住民とのト

質問 国際社会で活躍する人材を を築くためにも、祖国日本に誇 りを持つためにも、自国の歴史 認識に立ち、国際社会で活躍で ただきたいと考えるがいかがか を正しく理解する教育をしてい 育てるためにも、真の友好関係

答弁 ①手続きの簡素化や効率的 に向けた対応について。 早期に整え、個人情報 可能となる。②全庁的 な本人確認、記録の管理などが

### 答弁 多くの情報の中から自分で を目指し、 正しく判断できる子ど 情報リテラシー教育 しもの育成

### 赤羽小学校の建て替えの 際の仮校

用しては 仮校舎は 聞いたが、 替えにつ ように考

で活用することも検討していく。 ている。仮校舎を複数校の改築 や区有施設等の有効活用を考え

### 芝小学校の校庭について

具問 芝小学校の校庭の 民間から借りて建てられている

質問 赤羽小学校の建て 答弁 仮校舎については、区有地 舎について 改築をする複数校で活 えているのか。また、 仮校舎についてはどの の充実に努めていく。 いて検討していると聞

建て替えの際は、 同じ条件 部は、 答弁 当該部分の使用が可能にな

について

以前、2地域目の設立に向

総合型地域スポーツ・文化クラブ

るように努めていく。

で借りられるのか。

答弁 現在、高松中学校地区にお かがか。 があったが、その後の状況はい けて準備を進めているとの答弁

## 体罰調査の結果公表について

いて、設立に向けて準備を進め

質問 今回の都教委による体罰調 査の公表、各学校での臨時保護 者説明会の必要性は。

答弁 事実を正確に伝える必要が あると考え、臨時保護者会を開

### の安心 |排除条例の制定を 公明党議員団 安全を確保

ついても検討する。

## 暴力団排除条例の制定について

答弁 現在、区では暴力団排除条 事業所等から意見を伺い、実効 性ある条例制定に取り組む。 例制定に向け、条例に規定する 保するため区独自の条例制定を。 内容について検討を進めている。 区内警察署と十分協議し、 区民生活の安全・安心を確 区民、

## 災害対策基本法改正について

共通番号制度について

日本の国施技力

質問 ①区の認識は。②運用開始 合な体制を 保護策に 質問 ①本庁舎の災害対策本部が 明書を速やかに発行する対策は。 援護者対策の強化は。③罹災証 機能しない場合は。②災害時要 援体制構築のため4月に95法人、 益施設を代替拠点とする。②支 ①田町駅東口北地区公共公

用方法も検討中。 再建支援システム稼働に向け運 充実させた。また、被災者生活 ③専管組織を設け、人的配置を 携を強化し、積極的に取り組む。 した。今後も関係諸機関との連

### 防災対策について

来年度以降順次設置する予定。 組む。②準備が整った地区から の重要性が認識できるよう取り 策推進協議会のさらなる設置を。 難者対策として駅周辺滞留者対 地域総合防災訓練を。②帰宅困 ①訓練を通じて女性の視点 ①女性の視点を取り入れた 質問

## パブリックコメントについて

質問 区民の目に留まるよう積極

的な意見募集をすべき。

答弁 ①現在年齢制限はないが、 特定不妊治療について 答弁 各総合支所やホームページ 初年度助成金の増額を。③相談 や啓発の充実を。 等で表示方法を工夫する。 ①年齢制限の考え方は。②

### 児童虐待の取り組みについて ライン」との連携強化と健康講 る。③都の「不妊・不育ホット 座で普及啓発する。

答弁 ①区独自のマニュアルを活 力の向上を。②子どもからのメ メール相談導入に向け検討中。 用し研修会等で行っているが、 ール相談等、窓口の拡充を。 一層の対応力向上に努める。② ①ケースワーカー等の対応

## 子ども・若者支援対策について

①ひきこもり対策の拡充を。 質問

②行政サービスがより身近に感 ってみては。 じられるよう若者交流事業を行

答弁 ①実態把握や情報共有化を 新たな工夫も重ねて交流に役立 エクトに若者が多数参加する。 NATO選挙いっ得?!」プロジ なとタウンフォーラムや「MI 図り、支援策を検討する。②み

波対策に

つい

と協働

## 新たな視点で精神障がい者施策を

防災・津波対策について

①「津波避難ビル」の設定

の導入を。 に目指す「クラブハウスモデル」 地域貢献と自己実現を同時 0

取り組みの中で充実させる。 「あいはーと・みなと」

## 高齢者の詐欺被害防止について

との連携をさらに強化し積極的 に取り組む。 高齢者への対策強化を。 区内警察署や区民・事業者

### ビル風対策について

質 問 答弁 学識者を審査会委員に加え、 体制の強化を。 環境影響調査審査会の審査

### 今後の住宅施策について

①現状認識と課題は。②多

より一層、強化する。

た制度だが、国の動向を注視す 国の動向を注視する。②充実し

答弁 ①都心居住の安全性や安心 に配慮した住宅施策を検討する。 調査結果等を活用し、地域特性 あたり検討する。③外国人への 次港区住宅基本計画後期改定に の対応など課題がある。②第三 保、良質で安定した住宅供給へ して子育てしやすい住環境の確 ③外国人や地域特性にも配慮を。

### 境の創出について 安全・安心・快適な自転車利用環

自転車免許制度の導入を、 警察署と連携を図ってセー

旧国立保健医療科学院について る準備を進めている。 自転車安全利用証を交付す

### 講堂を文化芸術振興の場と 答弁 文化芸術活動を含め、多く ら活用する方策を検討する。 の区民が安全に利用できるよう 関係機関と調整し、保存しなが

テラシー教育の充実に努めてい フティ教室を開くなど、情報リ

## うつの早期発見と予防支援につい

答弁 ①国のガイドラインを基本 果を踏まえ、9月をめどに策定。 え定めている。②避難困難区域 とし、区独自の被害想定を踏ま 理推進についてどう考えるか。 方法は。③分譲マンションの管 基準は。②津波避難計画の策定 遣し、建て替えなどの助成も行 ③無料で耐震アドバイザーを派 の抽出や人口算出などの調査結

## 屋内喫煙所設置費助成について

うなどしている。

質問 助成対象をどのように想定 答弁 人通りの多い事業所ビルの 内の喫煙所を民間事業者などに しているか。 一階など、誰もが利用できる屋

### 様な世代ニーズに応える計画を。 について 集合住宅の省エネ取り組みの支援 設置してもらう想定。

居住。ガイドブックの配布や省 で支援する。 エネコンサルタントの派遣など 区民の約9割が集合住宅に 効果と目的は。

### みについて 情報の影響から子供を守る取り組

区の取り組みは。

### 子育て支援について

みなと政策クラブ 質問

答弁 ①横浜市の取り組みに匹敵 のみなし適用について⑥産後ケ について⑤保育料への寡婦控除 アセンターの設置について。

答弁 ①ガイドラインを策定する ことにより、協働しやすくなる 確保されるよう指導していく。 効率的かつ自主自立した運営が ②外郭団体が自ら改善に努め、 本的な見直しが必要と考えるが ②外郭団体のあり方について抜 も前向きに取り組んでほしいが。 ①事業者との協働について

## 質問 万全な予防対策を講じる必

答弁 区のホームページに「スト 要があると考えるが。 している。 や保健師による相談などを実施 レスチェックシート」を掲載し たり、年間を通じ、精神科医師

### について 麻布地区管内の施設の跡地活用策

質問 区民の貴重な財産を遊休地 用策についてどう考えるか。 る。役割を終えた施設の跡地活 育園などの跡地は検討。 応が必要な場合がある。 にしておくべきではないと考え 地盤や周囲の状況から慎重な対 旧麻布保育園跡地のように 本村保

## いじめの発見と対策について

答弁 本年度から「港区いじめセ 質問 いじめをなくすための指導 業」に取り組み、警察などの外 部機関とも連携し、子どもを人 や保護者のケアなどについて。 権侵害から守っていく。 ーフティネットコミュニティ事

### 参画と協働について

識について②こども園など幼児 ③3歳からの幼児教育内容の統 教育をうける場の確保について 一について④保育士の質の確保

①「横浜方式」に対する認

ە د ۲

### 前教育カリキュラム」を開発し 産後ケア事業の充実に を把握し、取り組む。⑤区の保 ていく。④保護者の意見・要望 る。③港区にふさわしい「就学 面から具体的対応を検討してい 育料の見直しの中で検討してい 議」などでハード・ソ ⑥国の動向を注視しながら に努める。

### 生徒の権利擁護について いじめ・体罰問題における児童・

質問 弁護士らによる第三者機関 答弁 第三者的相談機関 仕組みづくりについて の設置が必要と考える 研究して の設置や

## が。

### の震災対策 なの 排除、

## 高層住宅の震災対策について

答弁 高層住宅に備蓄をお願いし 質問 「エレベーター停止という は今後どのように考えるか。 ている用具は、歩行が困難な方 られているが、階段避難車は訓 備蓄が居住者の責務として定め 状況下における救出、避難の などの避難に必要な階段避難車 高層住宅の震災対策について区 難時の二次災害への対処など、 層住宅の非常用階段における避 危険が予見される。震災時、高 の利用により更なる二次災害の 練中の事故も発生しており、そ 具の備蓄」として階段避難車の

だけではなく、それぞれの高層

### を強力に推進していく。 後も高層住宅における

暴力団排除への取り組み 震災対策

## について

質問 現在港区は23区の中で唯一 つとして定める必要が ない」という事を基本姿勢の一 に住む実情に合せ、暴力団排除あたり、区民の8割が共同住宅 が暴力団排除条例を制定するに であると考える。また今後、区 暴力団排除条例を制定していな 条例には共同住宅の所有者等の 責務として、暴力団関係者には い。暴力団排除条例制定は急務 「売らない、貸さない、使わせ あると考

### 答弁 これまで区では暴力団排除 いた。現在、

も含め、条例に規定する内容に ついて慎重に検討を進めている。 け、共同住宅の所有者等の責務

フトの両

する対策を展開していると考え

## 少子高齢化に向けた対策について

質問 日本全体が急激な少子高齢 される。区政の大転換期と捉え 略を立てるべき。 体と同じように人口減少が予想 化を迎えている中で、他の自治 人口減少社会に合った区政の戦

答弁 区人口は平成34年までは増 る。今後も健全な財政運営を維 加傾向が見込まれ、その後は減 持し、社会経済情勢の変化にも 少局面を迎えることが予想され 対応できるよう取り組んでいく。

### 待機児童解消の取り組みは

質問 民間企業の活用も含め、待 組むべき。 機児童解消に向け積極的に取り

答弁 区はこれまでも様々な手法 の取り組みなども参考にしなが 組んできた。引き続き他自治体 う待機児童対策に対応していく。 め細かく応えることができるよ ら、保護者の多様なニーズにき により保育園の定員拡大に取り

## 区職員に民間経験者の登用を

ていくべき。 員に登用し、区職員とは違うア イディアやノウハウを取り入れ 優秀な民間企業社員を区職

答弁 区は経験者採用制度により らの制度を活用し、民間企業等 り高度な専門知識を有する人材 制度、非常勤職員採用制度によ の採用実績もある。今後もこれ 持つ人材を正規職員として採用 から優秀な人材を確保する。 している。また任期付職員採用 民間企業等の知識・職務経験を

### 観光振興戦略を実行すべき

答弁 港区の強みを生かした観光 置づけ、地域の魅力発見と愛着 集・発信を総合支所の業務に位 から地域における観光情報の収 光振興戦略を立てて実行すべき。 区の中心を成す港区として、観問のアジアヘッドクォーター特 の醸成に取り組んでいる。今後 施策を展開している。 本年4月

### みなと観光大使」制度の導入を も観光振興を積極的に推進する。

質問 導入し区の観光施策に活かすべ 「みなと観光大使」制度を

「みなと観光大使」の取り

### 答弁 組みについては、観光振興の充 実策の中で検討していく。

を脅かす

## 共産党議員団

消費税増税実施中止を国に求めよ

「アベノミクス」の暴走は

答弁 ①区立認可保育園の整備と 用の国有地を調査し、保育園用 を明らかにさせ、保育園用地と 地として活用を。 して活用を。また、早急に未利

な被害をもたらしている。さら 国民の暮らしと日本経済に大き

に追い打ちをかけるのが来年4

消に向けて取り組んでいく。② 様々な手法により、待機児童解 と保育サポートの充実などの 緊急暫定保育施設の設置、みな 活用について検討していく。 今後とも、国有地及び都有地の 2様、私立認可保育園の誘致や

## 生活保護の改悪を許さないこと

答弁 消費税増税の実施を中止す

実施しないよう国に求めよ。

税を実施すれば、区内中小企業 んだままだ。このうえ消費税増 お金が回らず実体経済は冷え込 済指標では、回るべきところに 保障の大改悪。1~3月期の経 月の消費税大増税の実施と社会

・商店の営業も区民生活も底な

の泥沼になる。消費税増税は

るよう、国に申し入れることは

考えていないが、区民生活や区

政に与える影響等の情報収集に

努めるとともに、今後も国の動

行わないよう国に働きかけるべ また、他の施策への影響がでな 障する生活保護基準の引き下げ 提出した。生活保護法の改悪を 生活困窮者自立支援法を国会に 盛り込んだ生活保護法改悪案と を入り口で閉め出すことなどを 保護の申請を厳格化して申請者 をやめ、引き上げを国に求めよ。 い対策を。②安倍政権は、生活 ①健康で文化的な生活を保 答弁 事務事業評価等との連携な

国の自治体で採用されている。

にくく、新地方公会計制度が全 会計では財政の全体像が把握し

現在の単式簿記・現金主義

され評価されているが、今後は 区では財政レポートの形で公表

認可保育園の設置を

①今年4月、認可保育園に

向を注視していく。

答弁 ①区は、国に対して、生活 入れることは考えていない。現 保護基準の見直しについて申し う他制度への影響について調査 生活保護基準の見直しに伴

質問 1月に「港区建築物の高さ

のルールに関する基本的な方針

(素案)」が発表されたが、老

な住環境の維持・保全等。②意

①地域特性を踏まえた良好

見を分析・検討した上で素案を

ど行政経営への活用も検討する。

あっても、必要に応じ良好な住

環境の誘導を要望する。

特定都市再生緊急整備地域内で 積率緩和が予定されている国の

える。今後の公会計改革は。

も生かされることが重要だと考 予算執行や行政評価制度の中で

構築をすべき。また、大幅な容

されるルール作り。上手な制度 重要なのは良好な住環境が誘導 高さ制限が絶対目標ではなく、

朽マンションの建て替えと資産

の設置を。②東京都に未利用地園できるよう、区立認可保育園

可保育園を希望する保護者が入

育園への入園を望んでいる。認 上った。多くの保護者は認可保 った子どもは1、245人にも 入園を希望して、入園できなか

> 影響が及ばないよう対応を検討 を行っており、できる限りその 行うことは考えていない。 を行わないよう国に働きかけを していく。②生活保護法の改正

け住宅は、低所得者でも入れる と違い、中堅所得階層向け。早 切りの申込者は388名。新規 家賃とすること。 急に特養ホームの建設計画をも 得者でも入所できる特養ホーム きる人に限られる。これは低所 ス料、介護保険の自己負担分を 向け住宅は、民間頼みの計画で 入れない。サービス付き高齢者 つべき。サービス付き高齢者向 あわせると月20万円程度負担で あり、家賃の他、食費、サービ 近くの人たちは、何年待っても きる人は約165名。230名 建設がないので、年間に入所で 特養ホームの今年1月締め

特養ホームの今後の整備に

まえ、管理運営事業者や国、 こととなる。家賃調査結果を踏 種家賃と均衡を取って設定する 齢者向け住宅の家賃は、近傍同 を図っていく。サービス付き高

答弁 地域若者サポートステーシ め、区は積極的に動くべき。

り適切に連携をしていく。

## 若者サポートステーションの設置

る。区としては、事業の実施に あたって、地域の就労支援機関 ョンについては、国がNPO等 サポートステーション設置のた 変な今の時代こそ、働きたくて に委託し、実施される事業とな も働けない若者支援を行うべき 若者の就労支援を行う事業。大 働くことに様々な悩みを抱える とのネットワークの構築等によ 国と地方自治体が共同し、 若者サポートステーション

分析し、慎重な配慮が必要。③ 建て替え問題は個々のケースを の目的は。②老朽マンションの 価値に関し課題がある。①導入 び。②すぐに改善できる事項 夫が必要。区の掲示板もより戦 なものから順次取り組む。

**(7)** 

質問 人口を回復させるため、平 た制度を構築する。

答弁 定住人口の回復など社会経 済情勢の変化を踏まえ、今後検 いま一度整理してもよいのでは 策財源に使うなど、制度運用を ていない。また協力金を防災対 進基金などの名称は現実に合っ 住目標が達成された今、定住促 義務を満たさなかった場合の定 附置義務に含めるよう見直し、 発に際し住宅附置を求めてきた 成3年に要綱を作り、大規模開 行などにも利用されている。定 住協力金は、現在、ちぃばす運 育園などの「生活利便施設」も 人口が回復し、平成15年には保

質問 ①ちぃばす麻布ルートが2 望や課題への対応は。 動向はどうか。②今後の区民要 利用者からの評価や利用者数の 分割されて1か月ほどになるが

質問 区のホームページは各所管 もに、よりわかりやすくする工

修正する。③地域特性に配慮し

答弁 ①評価はおおむね好評。利 を考えながら検討し、実現可能 用者数は前年同月比約6%の伸 課との情報連携を徹底するとと ビス向上と経費拡大のバランス 経費に影響を与える事項はサー 速やかに対応している。収益や

答弁 ①より多くの方に参加し 質問 港区は環境への配慮を重視 る取り組みをしている。 開設するなど、結びつきを深 みを行っている。また、協定 自治体の木材使用を促す取り 供していく必要があるのでは ているのでは。②森と水サミッ の良い教材として機能している 果や費用対効果への意識も大切。 しており素晴らしいが、波及効 治体を紹介するホームページ もらえるよう検討する。②協 加自治体にさらにメリットを トは参加自治体が増えた今、 ①みなと区民の森は、 が、今後新たな展開が求められ

質問 ①秋田県大館市では子ど 答弁 今後も、地域で高齢者を 質問 今年度からふれあ 守るネットワークを充実させ を図っている。在宅生活を支 えは。②若者の政治離れや低 リア教育の充実について区の きる制度を実施している。キ の充実について区の見解は。 る柱となる見守りネットワー では高齢者の見守り体 の訪問対象を拡大するなど、 票率が言われているが、 たちがさまざまな職業を体験 ハローワークと称して、子ど 制の充 い相談 答弁 今後とも工夫を凝らし実施 略的な活用が可能。イ 効果的な広報について の考えは。 ベントの

の頃から政治を身近に感じる環 極的に取り入れており、今後も の充実について区の見解は。 施など子どもたちへの選挙啓発 境づくりが必要。模擬選挙の実 今後とも体験的な学習を通して 体験的な活動を充実させる。② 選挙権の行使など積極的に政治 参加する人材を育成する。 ①区ではキャリア教育を積

環境学習

も投考ャ	でも	<b>も</b> る。	見 <b>ク</b>	え実	区員	らを盲	組定	て。お	是参
	【各	会派	の連絡先		不在の場合は (3578)2911へ		事務局		
自民党議員団			3578 - 2927 3578 - 2909		公明党 議員団		電話 FAX	3578 - 293 3578 - 293	
みなと 政策クラブ			3578 - 2938 3578 - 2949		みんなの党		電話 FAX	3578 - 295 3578 - 285	
共産党 議員団		電話 FAX	3578 - 2945 3578 - 2947		一人の声		電話 FAX	3578 - 292 3578 - 294	

| 平成24年第3回定例会及び第4

回定例会並びに平成25年第1回

③より適正な競争入札となるため

## 常任委員会の活動記録

設新築に伴う昇降機(エレベー よる本体工事の工期変更する 工事の設計変更及び一時中止に いて、東日本大震災を踏まえた 再決処分について」〈承認〉 設備工事請負契約」につ 2

### ①防災対策を踏まえたエレベータ ○主な質疑 平成25年4月22日、港区芝浦3 -内の仕様

る「専決処分について」〈承認〉 て、同社と区が協議し、和解す 車が損傷を受けた損害につい た区の清掃車に株式会社エスア の都道上において、停車してい した交通事故により、当該清掃 ・ルエル所有の軽自動車が追突

## ②運転していた職員のけがの有無

必要となった損害賠償額1万9 たため、登記事項の更正手続が 書を使用して不動産登記を行っ いて、誤った住所が記載された 登録を行い、後日、相手方にお 職員が住所の記載を誤って住民 住民票の写し及び印鑑登録証明

③今後の不適正な事務処理に係る

○主な質疑

## について」〈承認〉

840円についての「専決処分

平成25年1月17日、芝浦港南地 区総合支所台場分室において、

②誤った事務処理が発生した原因 ①当該職員及び管理監督者の責任

③清掃車の修理期間における休業

○主な質疑 案可決〉

①パーソナルコンピューターの購 ②購入後に不要となるパーソナル コンピューターの取り扱い 入の具体的な目的

「田町駅東口北地区公共公益施 務

①プレミアム付き区内共通商品券 の販売方法の改善

ける備蓄物資の単価・数量の精

## )平成25年度港区一般会計補正予

対する区の認識

②大規模保育施設における安全性

事請負契約の承認について」、原 |夕凪橋架替工事 (上部工)の「エ

③橋梁への予防保全型管理の導入 する「物品の購入について」、原 ラーレーザープリンターを購入 クロレーザープリンター及びカ 区立小学校及び区立中学校にお ける情報機器の整備のため、パ ソナルコンピューター、モノ

①事故発生後のごみ収集の対応

案可決〉

○主な質疑

連続化の方向性

定例会で繰越明許費として設定 した事業に係る経費を翌年度へ

### **繰越明許費繰越計算書**]〈承認〉 繰り越して使用することを報告 平成24年度港区一般会計予算

③区立の小・中学校・幼稚園にお 整備工事の概要 場整備に伴う公園復旧及び公園 (仮称) 三河台公園自転車駐車

## 査内容及び保管場所の把握

丁目20番先八千代橋交差点付近

**(第1号)**〈原案可決〉

①待機児童解消策に係るコストに

③風しん予防接種費用助成制度の

概要及び周知の徹底

①夕凪橋における運河沿い緑地の ②最低制限価格の設定の妥当性

○主な報告事項 閉会中の委員会における活動 の購入数量及び納入期限の設定

① 旧赤坂小学校跡地 周辺地区活 用事業」推進事業候補者の選定

②港区人口推計 ③高輪<br />
一丁目用地の活用

### 福祉

区立いきいきプラザ条例の一部 位置を、西麻布いきいきプラザ 本村いきいきプラザの名称及び の位置をそれぞれ変更する「港

①名称変更に伴う地元の意見の内 ①主な質疑 を改正する条例」〈原案可決〉 ②都市再生特別地区における区の ①容積率の緩和対象になる建築物 ○主な質疑

|志田町保育園の名称及び位置 西麻布保育園及び本村保育 ○主な報告事項 ③現在の容積率と緩和された後の

正する条例、原案可決) 園の位置をそれぞれ変更する 「港区立保育園条例の一部を改

①東京都市計画地区計画の決定

関会中の委員会における活動

①私立認可保育園の開設等に伴う ○主な質疑 定員拡大の周知方法 2

▶麻布子ども中高生プラザを設置 ③シティハイツ六本木等整備

スケジュールの変更

関する基本的な方針」に関する

「港区建築物の高さのルールに (案)(白金一丁目東部北地区)

ザ条例の一部を改正する条例」 する「港区立子ども中高生プラ

①基本設計から実施設計に至るま ○主な質疑 での変更の有無

●赤坂弓道場の名称及び位置を変

文

行に伴い、子ども・子育て支援 項を定める「港区子ども・子育 し、その組織と運営に関する事 に関する施策の推進を図るた 「子ども・子育て支援法」の施 子ども・子育て会議を設置 ②使用料の取り扱い

○主な質疑 て会議条例」〈原案可決〉

③赤坂弓道場の利用者数の推移

●閉会中の委員会における活動

①弓道場予定地の借用期間

○主な質疑

する条例、原案可決〉

声を区政に

区立運動場条例等の一部を改正 について、規定を整備する「港 更するほか、弓道場の使用時間

①子ども・子育て会議の位置づけ ②委員数の根拠及び今後の進め方 と区との関係

①港区立区民センター指定管理者

○主な報告事項

### ③公募委員の選考方法 )閉会中の委員会における活動

②住民登録の誤登録による損害賠

の公募

①児童館におけるローラー ○主な報告事項 ーによる事故 ホッ ③港区区民協働ガイドラインの策

定

②港区立港南いきいきプラザ指定 管理者の公募

③新施設予約システムの利用開始

### 設

## 「建築基準法施行令の一部を改

駅西口地区地区計画の決定に伴 る条例、賛成多数で原案可決) 限に関する条例の一部を改正す 画の区域内における建築物の制 い、規定を整備する「港区地区計 正する政令」の施行及び浜松町 ①「ちぃばす」の改善 知らせ 関会中の主な報告事項

まちづくりの考え方

の用途

②港区防災街づくり整備指針 ①港区地域防災計画(平成24年修正) ●閉会中の主な報告事項

①平成25年度都区財政調整制度等

防災・エレベーター 等対策

### 行財政等対策

●閉会中の主な報告事項

実態です。

後、集合住宅にも拡大 策費補助金」事業が始まり、その 平成15年度に「経年埋設内管対 されまし

経済産業大臣 内閣総理大臣

に「交換を促す通知」 方、東京ガスは、 各家庭あて を送付して

となり、交換が進んで いますが、費用の全額負担が必要 いないのが

### 活 特別委員会の 動 録

を提出

た

## 交通・環境等対策

③PM2・5の注意喚起情報のお ②平成24年港区内の交通事故概要 の拡充を求める意見 経年埋設內管対策費

補助金事業

る危険性があります。 亜鉛メッキをした旧式のガス管 で、鋼管の腐食でガス漏れが起こ 通称「白ガス管」は ガス管に

た。

地震や事故が発生してからでは

補助の対象になってしまいま 掘り起こし等の土木工事費のみが 業仕分け」により、経年ガス管の た。しかし、前政権の時代に「事

設部の新規使用が禁止されまし 準」が改正され、平成8年から埋 なり、「ガス事業法」の ス漏れによる事故が大きな問題と 平成6年に都内で白ガス管のガ 「技術基 で対策を進めるべきです。 の交換を個人任せにするだけでな取り返しがつきません。白ガス管 く、東京ガス、国、自治体の責任

す。 制度の拡充を強く求めるものに、個人住宅も対象にするなど し、「経年埋設内管対策費補助事 よって、港区議会は政府に対 を事業仕分け前に戻すととも 個人住宅も対象にするなど、

あて

## 請願書の書き方

記の書き方を参考に、次の必要事項を書い 請願書として受け付けています。 てください。 特に定められた様式はありませんが、下 区議会では、区政に対する意見や要望を

①日本語で請願の趣旨を簡潔に書いてくだ さい。

②請願者の住所、氏名(自署又は記名押 ③あて先は「港区議会議長」としてくださ 付してください。 多数のときは、代表者を定め署名簿を添 印)を書いてください。なお、請願者が

④請願には、1名以上の紹介議員が必要で 事務局までお問い合わせください。 す。紹介の受け方等については、区議会

電

話

2 9

1

5

本文 請願の趣旨 理由 年 月 日 願 者 請 所 住 名 氏 電話番号

区議会事務局議事係 紹介議員

表紙 【問い合わせ先】 ○○○○に関する請願 (署名または、記名押印)

氏名を自署した場合押印は不要です。) (署名または、記名押印) 港区議会議長様

採択とした請願

育児負担の大きさを理解してい の育児にまつわる独自の困難さ

子ども・子育て新システムの導入

書提出を求める請願

皆さんから

た請願

きかけ、「脱原発都市宣言」を行 を抜本的見直しするよう国に働 をふまえ、港区議会が原発政策 副 監査委員 議 議 長 長 杉 井 本 原 筒

とよひろ

和

○□林赤

田坂

雄輔

うか い 島 ちほぎ

み 雅 豊 き 子 彦 司

共み

産=共産党議員団

4人

やなざわ

宣

弘

◆議会運営委員会◆

議

会

の

構

成

### 常任委員会◆

現行の保育所最低基準を堅持・

うよう求める請願

拡充し、「子ども・子育て新シス

テム」の法案化に反対する意見

◎うどう ゆうき 屋 渡 田 たけし くみこ 紀和子 和雄 準 巧 (みんな) (放策クラブ) (政策クラブ)

横 風 益 清

満 家

寛あ

成男志い紀

の撤回を求める請願 求める意見書提出を求める請願 「子ども・子育て新システム」 に反対し、現行保育制度の拡充を 総 務 沖樋林鈴

いての請願 スポーツセンター卓球教室につ

朝鮮学校保護者補助金の廃止を 求める請願

港区児童館、及び子ども中高生

フラザにおけるローラースポー

港区議会本会議場での日の丸の

いただくよう、配慮をされたい。 には、双子を一組として扱って

・港区議会・本会議場に国旗の掲

に関する請願

港区議会本会議場への国旗掲揚

揚をしないよう求める請願

ツ推進と環境整備に関する請願

(要旨) 児童館、及び子ども中

ただき、保育園の入園選考の際

育児負担の大きさを理解してい

の育児にまつわる独自の困難さ、

(要旨)双子(多胎児、以下同様

いただくよう、配慮をされたい。 には、双子を一組として扱って ただき、幼稚園の入園選考の際

採択とした請願

配慮に関する請願(保健福祉)

(多胎児)の入園選考時の

地域での障害者サービスの充実 障害児放課後支援に関する請願 に関する請願

港区NPO協働事業及び文化芸 る請願 術活動助成の制度見直しに関す

▼区内在勤者の暫定保育園入所要 件拡大に関する請願 関

▼障害者福祉課と障害者団体の 係に関する請願

▼ダンス規制 (風営法) に関する

設

○ 杉清近 本

原

和

幸

政公自公自

以 策 ク ラ ブ 明 民 ) 民 )

○ゆうき

くみこ

寛

志

ま さ 子

豊

司

騒音の対策に関する請願

### 提出案件

建

なかまえ

由紀

とよひろ

渡 風 益

辺 見 満

男 志

人産な

渡 風 杉 清 林 ちほ 辺 見 浦 家 田 ぎ

の あ 和 り お い 雄

利 男

共

 $\widehat{\mathcal{J}}$ 

h

行財政等対策

みき子 たけし

鈴 うか

木

1)

雅

彦 司

議員

港区三田2丁目龍生院納骨堂

(三田霊苑) 建設に関する請願

整備の充実をされたい。

されたい。子どもたちがより安

ポーツの安全性の心得の強化を できるよう、職員にローラース

全に活動できるよう、コートの

一白金高輪駅を中核とした健全な

まちづくりを図るための話し合

いの場を設けることに関する請

港区議会への国旗掲揚に関する

設をさらに活用化し安全を確保

ムも作成されたい。ローラー施

る請

港区議会本会議場で国旗掲揚を

しないことを求める請願

・港区議会の「国旗掲揚」

一に関す

の中止を求める請願

港区議会本会議場への国旗掲揚

港区議会本会議場への国旗掲揚

に関する請願

掲揚に反対する請願

高校生も対象としたプログラ

対象が小学生だけでなく、中学 ポーツ活動をより充実し、その 高生プラザにおけるローラース

港区高齢者の医療費の助成に関 関する条例(平成23年10月12日 港区高校生等の医療費の助成に

住民との話し合いの場をもって

について、慎重な対応を強く求 いわゆる「人権侵害救済法案」

定書にも応じて下さるよう指導 いただき並びに近隣住民との協 好な景観保全のため建築主であ 域の安全な生活環境の維持と良 龍生院納骨堂について、近隣地

との理由で不採択となりました。 右の請願は、願意にそいがたい

継続審査とした案件

継続審査とした請願

(要旨) 三田2丁目に建設中の

る宗教法人龍生院に対し、近隣

6月12日提出) 港区暴力団排除条例(平成25年 する条例(平成23年10月12日提出)

う 赤 阿 古か 坂 部 川 ちほぎ

み 雅 大 浩 伸 き 子 彦 輔 子 一

区民文教

やなざわ

のりお

(政策クラブ)

改正する条例(平成25年6月12 港区防災対策基本条例の一部を

大 榎 杉

滝 本 浦

供み

h

の配慮に関する請願(区民文教)

双子(多胎児)の入園選考時

して払える国保料へ改定する請 区民のいのちを守るため、安心 付することを求める請願 める趣旨の意見書を、政府に送

(要旨)双子(多胎児、以下同様)

・関東大震災後の日本橋魚市場の

日

えみ子

田木田 こうじ たかや ちづ子

家 したマサ子 あ 淳 1)  $\widehat{\mathcal{J}}$ h

保健福祉

七清た井池鈴熊 筒 宣 弘

人な

古 井 鈴 池 沖 七 た て 川筒木田島 したマサ子 紀和子 伸 宣 弘 ( 自 ( 自 ( 会 ( 会 ( 会 ( 会 ( 会 ( 会 ( 会 ( 会 ( 会 ( 会 ( 会 ( 会 ( 会 ( ) ( の ( ) h

交通・環境等対策

こうじ

えみ子

▼特別

**妥員会**●

たかや

部織渡戸

ちづ子

人な

### 防災・エレベーター等対策

人産

○ ○ ○ ○ た た て し オ 滝 木 滝 し 木 ゆ土鈴大 き屋木滝 樋 清 渡 家 林古二 やなざわ 田川島 くみこ た 準 か や 和伸豊雄一司 たけし 

### まちづくり・子育て等対策

### 会派の構成人数

政策 クラブ 明=公明党議員団民=自民党議員団 な=みんなの党 が コースなと 政策クラブ(6人) 6 10 人 人

### ◎委員長 )副委員長



### ▶本会議場の傍聴席

(問い合わせ先) 電話 区議会事務局議事係 3578 - 2915

お出かけくださにご確認の上、

日の会議予定を区議会事務局

名をご記入の上、傍聴券を受会室で傍聴申込書に住所・氏席入り口で、委員会は各委員 席入り口で、委員会は各委員本会議は議会棟6階の傍聴 出かけください。 傍聴を希望される方は、 取ってお入りください。

はどなたでも ています。本会議、区議会の会議は、 |議会の会議は、

おって

### も傍聴できますので、 委員会と 公開され ぜひお

(申し込み・問い合わせ先) 区議会事務局調査係

3578 - 2921



きます) 会7日前 なお、会議の開 前のお子さんをお預かりする 会議を傍聴している間、 ことができます。 電話等でご相談ください。 傍聴しようとする会議の開 議会では、保護者の方が までに区議会事務局 (土日、 祝祭日を除 就学



### 議会の映像をごらんください!!

港区議会では、平成25年第2回定例会から本会議全日程の生中継 を開始しました。

録画配信については、会議2日後から配信する予定です。 なお、平成21年第2回定例会からの映像も配信しています。 -ムページの画面の操作手順は次のとおりです。



①港区議会ホームページにアク セスし、画面の右下にある、 「港区議会インターネット中 継」の文字をクリックします

### 「港区議会インターネッ ト中継」をクリック

②会議を検索する画面になりま

会議を行っているときに限 り、生中継を視聴すること ができます

録画中継をご覧になりたい 場合は、4つの項目からお 選びください。

また、ホームページでは、区議会の役割や、『請願書・陳情書』の 書き方・提出先、会議の傍聴手順なども掲載しています。 区議会だよりのバックナンバー、会議録(各定例会の本会議、議会

運営委員会、予算・決算特別委員会、常任委員会、特別委員会)の 閲覧・検索もできます。

お子様向けには、ジュニア版も掲載していますので、みなさんそ ろってクリック!!

\*区議会のアドレスhttp://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/

### ~平成24年の議会活動報告~

### 第1回 第1回 第2回 第3回 第4回 定例会 定例会 計 定例会 空視認 臨時会 定例会 委. 種類別 (6月) (11月) (11月) (12月) (2月) (9月) 条例の制定改廃(96条第1項第1号) 43 4 12 算(96条第1項第2号) 17 算(96条第1項第3号) 4 4 契約の承認(96条第1項第5号) 28 建物の購入(96条第1項第8号) 0 土地の購入(96条第1項第8号) 0 物品の購入(96条第1項第8号) 0 負担付寄附・贈与の受領(96条第1項第9号) 0 権利の放棄(96条第1項第10号) 0 公の施設の長期かつ独占的利用(96条第1項第11号 0 訴えの提起・和解、損害賠償額の決定(96条第1項第12号) 2 特別区道路線の認定・廃止等 事の同 意 4 10 あらたに生じた土地の確認 0 町の区域の新設・変更 0 専決処分の承認(179条) 区長報告 専決処分の承認(180条) 4 2 2 の 他 44 115 例 等 議 意 見 書 · 要 望 書 調 査 案 15 · 決議 4 3 0 0 5 0 3 0 16 0 常任委員会委員の選任 4 そ 運営委員会委員の選任 特別委員会の設置 2 特別委員会委員の選任 4 6 常任委員会委員の所属変更 0 0 13 2 9 2 0 0 0 択 3 2 3 9 請 不 択 取 願審 議 0 3 4 0 0 11 50 42 32

請願等の議決件数

### 任 委 会 別 委

委員会の開会状況

委員	 ]会名		_	_	_	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	
	総					務	2	3	2	1	1	1	5	0	4	2	3	2	26	
常	保		健	袹	Ē	祉	4	4	3	1	0	1	4	0	3	3	2	3	28	_
任委	建					設	4	3	2	1	1	1	5	0	2	2	4	4	29	
員会	区		民	艾	ζ	教	4	2	2	1	1	1	4	0	4	2	2	2	25	
	小					計	14	12	9	4	3	4	18	0	13	9	11	11	108	
	交	通·	環	境	等 対	策	0	1	2	1	0	0	2	0	0	2	0	2	10	
	行	財	政	等	対	策	0	1	2	0	0	0	2	0	1	1	1	1	9	
特別	ま 子	ち 育	づて	く 等	り 対	· 策	0	1	2	0	1	0	1	0	0	1	1	1	8	
委	防一	災夕	·	工等	レ 対	ベ 策	0	1	2	1	0	0	1	0	1	1	1	2	10	
員会	24	年		隻	予	算	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	
	23	年		隻	決	算	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	0	0	8	
	小					計	0	5	15	2	1	0	6	0	8	7	3	6	53	
議	会	運	営	委	員	会	0	3	2	0	0	4	2	1	3	1	5	4	25	
議	会 归	運	営委	委	員	会 会	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
合						計	14	20	26	6	4	9	26	1	24	17	19	21	187	

### 定例会等の開会状況

会議名	会	期	延日数	本会議 日数
第1回 定例会	2月22日 ~	3月16日	24日	5 ⊟
第2回 定例会	6月27日	7月6日	10日	4 ⊟
第3回定例会	9月13日	10月5日	23日	3 ⊟
第1回 臨時会	11月9日		1 🖯	1 🖯
第4回 定例会	11月28日 ~1	12月 5 日	8 🖯	4 ⊟
第2回 臨時会	12月26日		1 🖽	1日
計			67日	18⊟

### 請願の委員会別審査結果

区 分委員会名	採択	不採択	取下げ	継続審査中	審議未了	計
総務常任委員会	1			1		2
保 健 福 祉 常 任 委 員 会	1		1	8		10
建設常任委員会	2					2
区 民 文 教常任委員会	2			4		6
議会運営委員会	2			8		10
交 通 · 環 境 等対策特別委員会		1				1
防災・エレベーター 等対策特別委員会	1			1		2
計	9	1	1	22	0	33

### 議案等の審議結果

### 各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

平成25	5年第2回定例会 案件名	議自員民団党	議公 員明 団党	ク ラ ブ	h	議共 員産 団党	一人の声	議決結果
区長報告 第1号	専決処分について(田町駅東口北地 区公共公益施設新築に伴う昇降機(エ レベーター)設備工事請負契約の変 更)	0	0	0	0	0	$\circ$	承認
区長報告第2号	専決処分について(和解)	0	0	0	0	0	0	承認
区長報告 第3号	専決処分について(損害賠償額の決 定)	0	0	0	0	0	0	承認
区長報告第4号	平成24年度港区一般会計予算繰越明 許費繰越計算書	0	0	0	0	0	0	承認
議案 第48号	港区地区計画の区域内における建築 物の制限に関する条例の一部を改正 する条例	0	0	0	0	×	$\circ$	原案可決
議案 第49号	港区立いきいきプラザ条例の一部を 改正する条例	0	0	0	0	0	0	原案可決
議案 第50号	港区立保育園条例の一部を改正する 条例	0	0	0	0	0	0	原案可決
議案 第51号	港区立子ども中高生プラザ条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	原案可決
議案 第52号	港区子ども・子育て会議条例	0	0	0	0	0	0	原案可決
議案 第53号	港区立運動場条例等の一部を改正す る条例	0	0	0	0	0	0	原案可決
議案 第54号	平成25年度港区一般会計補正予算(第 1号) ●蔵入歳出それぞれ285,690千円を追加し、総額を116,135,690千円とする。	0	0	0	0	0	0	原案可決
議案 第55号	工事請負契約の承認について (夕凪 橋架替工事(上部工))	0	0	0	0	0	0	原案可決
議案 第56号	物品の購入について(パーソナルコ ンピューター等)	0	0	0	0	0	0	原案可決
議案 第57号	港区監査委員の選任の同意について (清原 和幸氏)	0	0	0	0	0	0	同意
請願24 第 9 号	港区議会本会議場への国旗掲揚に関 する請願	×	×	×	×	0	×	不採択

平成25	5年第2回定例会 案件名	議自員民団		ク ラ ブ 英 な と 政策	のみ ん 党な	議共 員産 団党	一人の声	議決結果
請願24 第10号	港区議会・本会議場に国旗の掲揚を しないよう求める請願	×	×	×	×	0	×	不採択
請願24 第11号	港区議会本会議場での日の丸の掲揚 に反対する請願	×	×	×	×	0	×	不採択
請願24 第12号	港区議会本会議場への国旗掲揚に関 する請願	×	×	×	×	0	×	不採択
請願24 第13号	港区議会本会議場への国旗掲揚の中 止を求める請願	×	×	×	×	0	×	不採択
請願24 第14号	港区議会の「国旗掲揚」に関する請願	×	×	×	×	0	×	不採択
請願24 第15号	港区議会本会議場で国旗掲揚をしないことを求める請願	×	×	×	×	0	×	不採択
請願24 第16号	港区議会への国旗掲揚に関する請願	×	×	×	×	0	×	不採択
請願25 第3号	双子(多胎児)の入園選考時の配慮に 関する請願(保育園)	0	0	0	0	0	$\circ$	採択
請願25 第 4 号	港区児童館、及び子ども中高生プラザにおけるローラースポーツ推進と 環境整備に関する請願	0	0	$\circ$	0	0	0	採択
請願25 第 5 号	港区三田2丁目龍生院納骨堂(三田 霊苑)建設に関する請願	0	0	0	0	0	$\circ$	採択
請願25 第 6 号	白金高輪駅を中核とした健全なまちづくりを図るための話し合いの場を 設けることに関する請願	×	×	×	×	0	×	不採択
請願25 第8号	双子(多胎児)の入園選考時の配慮に 関する請願(幼稚園)	0	0	0	0	0	0	採択
発案25 第 9 号	経年埋設内管対策費補助金事業の拡 充を求める意見書	0	0	0	0	0	0	原案可決
発案25 第10号	港区議会委員会条例の一部を改正す る条例	0	0	0	0	0	0	原案可決



左から、武井雅昭区長、広報・文化交流部担当官 リチャード・メイ氏、林田和雄(前)副議長

と被災地の一刻も早い復 発生した、アメリカ合衆 合衆国駐日大使館へお見る 区議会では、5月21日並 し、6月4日区長ととも、 して犠牲となられた方 舞金をお届 にアメリカ

マ州における巨大竜巻により、不幸 々のご冥福 興をお祈り 国オクラホ びに31日に

左から、林田和雄(前)副議長、武井雅昭区長、韓強志公使 やなざわ 亜紀

【議員の氏名・住所変更】 赤坂6-19-7-307



退職しました。

公職選挙法第90条により議員を都議会選挙に立候補したため、 6月14日に、菅野弘一議員は

議員の退職

お見舞金をお届けしまし

た。

ともに中華人民共和国駐

日大使館へ

い復興をお祈りし、5月

た方々のご冥福と被災地 震により、不幸にして犠

の一刻も早 9日区長と

華人民共和国四川省を震

(牲となられ) 発生した中

区議会では、

4月20日に

員が所属会派『一人の声』から6月6日に、なかまえ由紀議 『みなと政策クラブ』へ異動し

### (議会人事の動き)

◎会派所属議員の異動



杉本 島 とよひ 豊 司

副議長

る予定です。

第3回定例会は9月中旬に開会す あ が

(変更前 小田 芝浦4-20-2-717 03 - 6453 - 9548 あき)

電住話所

◆この「区議会だより」は、新聞(朝日・毎日・読売・日本経済・産経・東京)に折り込んでいます。また、郵便局(赤坂・一ツ木通・麻布・芝・芝公園・新橋・高輪)、公衆浴場、東京メトロ7駅(表参道・乃木坂・赤坂・広尾・神谷町・白金台・六本木一丁目)、JR2駅(田町・浜松町)、ゆりかもめ5駅(竹芝・日の出・芝浦ふ頭・お台場海浜公園・台場)などに置いてあります。 ◆新聞を購読していない人のために、区の主な施設の窓口にもおいてあります。◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡下さい。 ◆「点字区議会だより」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。 【申し込み・問い合わせ先】区議会事務局調査係 3578 - 2921